

ひきこもり経験者 訴える「多様性」

2018年3月13日13時44分

広告をもう一度見る

シェア
38

ツイート
list

ブックマーク
0

メール

印刷



[PR]

ひきこもり経験者ら24人が登壇し、自身の経験や背景をトークショー形式で語るシンポジウム「ヒキコもり・コネクト」が18日、大阪府豊中市の千里文化センターである。主催者は「人間の多様性を感じてほしい」と話している。

近畿2府4県のひきこもり支援に携わる団体でつくる「『社会的』ひきこもり・若者支援近畿交流会」の主催。

2部制で、1部（午前10時半～午後0時半）はひきこもり当事者や家族、専門家らによる八つの分科会を実施。ひきこもりながら成長する方法や、ひきこもり経験者にとって暮らしやすいまちづくり、誰もが働きやすい環境などについて、当事者や政治家、企業で働く人らが参加して考える。分科会に参加しない人も集まれる交流スペースも設ける。

2部（午後1時～同3時40分）は主に20～40代のひきこもり経験者ら24人によるシンポジウム。それぞれ経歴も家族構成もバラバラで、国立大学を中退してひきこもり生活を繰り返した男性や、家族と離れて初めて外の世界に出て自立できた女性など、多様な背景を持った24人が集まる。

交流会の副代表で、ひきこもりの支援などに取り組む吹田市のNPO法人代表理事、泉翔さん（31）は、「『ひきこもりとはこういう人』という思い込みを家族や支援に携わる人も持ってしまうがち。多様性に触れ、笑顔で過ごせるようになってもらえれば」。

資料代500円。申し込みや詳細はホームページ（<http://hikimap.org/>）、問い合わせはメール（mail@hikimap.org）で。

こんな特集も

春の美容特集：春の肌に幸せを呼び込む、新アイテム続々 (PR)

大学の「知」を社会に還元する、先駆的な取り組み 明治大学 (PR)

締め切り迫る！「日本の自然」写真コンテスト (PR)

水道橋博士が驚嘆！最長老監督による最先端の映画とは？ (PR)

林先生が語る5Gでつながる未来のかたちとは (PR)

PR情報

30代独身。彼女なし歴＝年齢の俺に、綺麗な奥さんができた理由

健康状態を知るためには、毎日自分で測ることが大切です！自測自健のススム

今、あなたにオススメ (PR)

皇室のフォトギャラリー

昭和天皇が戦後に各地をまわった「戦後巡幸」を特集します。



紙面にプラス

デジタル限定

PR 注目情報



難関大合格のもう一つの道

AO入試で圧倒的実績の早稲田塾が増加中の最新入試方式を解説



キレイスイッチONですか

プロから学び、企業と商品開発も大人の「キレイ部」メンバー募集中



実は…わが家を売りました

築24年でも4,380万円！9割が人に勧めたいと回答した売却術とは…？

子どもの3人に1人は悩んだことあり

本当にあったスマホトラブルの動画公開

大前研一が「BOND-BBT」を作った理由

社会人で再学習しているのは「2%以下」

水道橋博士さんに聞く

年齢による身体の変化や病気の予防法

「IoT」が描く未来に潜むリスクとは？

誰でもIoTを実現する基盤技術の現在形

オールドパーを愛したニッポンの男たち

～昭和の時代を駆け抜けた文豪～

今、注目すべき企業の特集企画

林修先生の特別インタビューも掲載中

朝日新聞 社会部大阪版 公式ツイッター